

2017年 ABAC 第4回ダナン会議ニュースリリース【仮訳】

ダナン

2017年11月6日

真摯な努力を続けるよう、アジア太平洋経済界のリーダーたちが要請

ダナンに集結したアジア太平洋各地のビジネス界のリーダーたちは、構造改革および貿易改革を推し進めるよう APEC 参加国・地域の首脳に対して要請した。

本日公表された APEC 首脳宛ての年次提言書において、APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC: APEC Business Advisory Council) の委員たちは、モノとサービスの貿易にとどまらず、投資のさらなる自由化に向けたリーダーシップの発揮を APEC 首脳たちに求めた。これらの課題は、今週金曜日に行われる年 1 回の ABAC 委員たちと APEC 首脳たちの対話において議論される。

「これは、構造改革と非関税障壁に取り組むこと、国境を越えた投資を促すこと、そしてアジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP: Free Trade Area of the Asia-Pacific) 実現へのコミットメントの維持を意味する。」と 2017 年 ABAC 議長のホアン・ヴァン・ドゥン氏は語った。

「われわれは地域的、世界的に、広範囲な景気回復を目の当たりにしている。」とホアン氏は述べ、「IMF と OECD は、2016 年に 3% をわずかに超えるだけの世界経済の GDP 成長率が 2018 年には 3.7% に上昇し、貿易フローも回復すると予想している。」と言った。

「しかし、2008 年の経済危機からの立ち直りには長い時間がかかっているため、地域における持続可能で包摂的な経済成長に向けてさらに協調的な環境を創出し、回復への勢いを逃さないようにする必要がある。」とホアン氏は加えた。

「このことは、生産性・賃金・技能の向上に向けてさらなる構造改革に徹底して取り組むことと、人々と企業とが一層グローバル化している世界に適応できるように適切な国内政策を導入することを意味する。」

さらにホアン氏は、12 月にブエノスアイレスで開催される WTO 閣僚会議を視野に入れ、ルールに基づく世界貿易システムを支持することで ABAC 委員が一致していることを強調した。

提言書はデジタル経済が持つ変革への潜在力にも焦点を当てている。「われわれの地域社会は、いかなる発展段階にあっても、デジタル革命から大いに利益を受けることができる。し

かし、『デジタル・デバイド』によってより弱い立場の人々を置き去りにしてはならない。」とホアン氏は述べた。

「この地域の全域で、強固なデジタル・インフラ、未来の仕事に就労するために必要な技能、そしてプライバシーとセキュリティーを適切に保護しながら国境を越えたデータと情報の移動も可能ならしめる規制環境が求められる。」2018年にABACはこれらの論点にさらに注力する。

提言書は、女性がより広範に経済へ関与し、零細・中小企業が貿易に参画することを支援する重要性にも焦点を当てている。

ホアン氏は、アジア太平洋地域の繁栄を確かにするために、ビジネス界が各国・地域政府と連携する強い決意を表明した。「開かれた貿易・投資・グローバル化の価値に疑義を呈するAPEC参加国・地域が存在する理由について、われわれは南カリフォルニア大学マーシャルスクールに対して調査を委託した。貿易と投資が多大な恩恵をもたらすにもかかわらず、国内政治は変化の速度についていけない。われわれは社会に実際の利益を示し、また懸念や来るべき変化に対して効果的に対応するための追加的な手段を明確にするために、政府と取り組む必要がある。」

「ABAC委員たちは首脳との対話を心待ちにしている。開かれた貿易と投資双方の恩恵に対する十分な認識と、適応に向けて地域社会と連携するビジネス界と政府間の協働によってのみ、われわれは一丸となってアジア太平洋地域の非常に大きな潜在力を発揮することができる。」とホアン氏は結んだ。